

7.23 Peaceful Night 第1部 ノーベル平和賞受賞者ムハマド・ユヌス博士 来日記念シンポジウム



M U H A M M A D Y U N U S

● ムハマド・ユヌス [Muhammad Yunus]

1940年6月28日バングラデシュ・チッタゴン生まれ。フルブライト奨学金を得て渡米、1969年ヴァンダービルト大学で経済学博士号取得。1976年グラミン[村落]銀行プロジェクト開始、1983年バングラデシュ政府認可の特殊銀行となり、マイクロ・クレジットを開始、貧困対策の新方策として第三世界で広がり、2006年ノーベル平和賞を授与される。新しいビジネス・モデルとして「ソーシャル・ビジネス」を提唱、貧困を軽減する方策として実践されている。共著に『ムハマド・ユヌス自伝：貧困なき世界をめざす銀行家』ムハマド・ユヌス、アラン・ジョリ著[早川書房]。



S H I G E R U S U M I T A N I

● 炭谷 茂 [すみたにしげる]

1969年東京大学法学部卒業後、厚生省入省。2003年から3年間、環境省事務次官。国家公務員在職時から障害者、ホームレス、刑務所出所者などについて就業によって社会参加を促進する活動に従事。現在、恩賜財団済生会理事長、日本障害者リハビリテーション協会会長、ソーシャルファームジャパン理事長。



M A R I K O B A N D O

● 坂東真理子 [ばんどう まりこ]

富山県生まれ。1969年東京大学卒業。総理府を経て、埼玉県副知事、在豪州ブリスベン総領事、内閣府男女共同参画局長などを歴任。現在、昭和女子大学学長。2007年、『女性の品格』[PHP新書]が大ベストセラーに。



C . W . N I C O L

● C.W.ニコル

1940年7月17日ウェールズ生まれの作家、ナチュラリスト。17才でウェールズを出奔、カナダに渡り極地探検。1980年、長野県黒姫山の麓に居所を定め、里山の一部を「アフンの森」として再生運動を展開、エコツーリズムを実践、ナチュラリストとして知られる。1995年、日本へ帰化。2005年から京都大学フィールド科学教育センター社会連携教授。著書に「勇魚」[文藝春秋]他。



S H O Z O K A Z A M I

● 風見正三 [かざみしょうぞう]

1960年茨城県生まれ。日本大学大学院、英国国立ロンドン大学大学院を経て、2007年東京工業大学大学院博士号[工学]を授与される。2008年4月、宮城大学事業構想学部教授に就任。現在、同学部副学部長教授。地域再生、環境共生、ソーシャル・ビジネス、コミュニティ・ビジネスに関する調査研究に携わっている。昭和女子大学非常勤講師も務める。



T O M O Y O N O N A K A

● 野中ともよ [のなかともよ] モデレーター

上智大学大学院を経て、1979年よりNHK、テレビ東京等で番組キャスター。2001年より日興フィナンシャル・インテリジェンス、アサヒビール、三洋電機等で企業経営に携わりながら、地球環境問題の解決に向けた活動を展開。2007年以降は、設立したNPO法人ガイア・イニシアティブに活動のベースを移し、地球と未来の子どもたちのために、できることをひとつずつやっという「+1(プラスワン)プロジェクト」を提唱、推進している。



G 2 u s

● G2us [ジーニアス]

高谷秀司[1956年生]と、マサ大家[1956年生]が2002年に結成したギターデュオが現在のG2usに発展。2007年にはG2usとしてデヴィッド・マシューズのアレンジにてNYでCD「G2us」を録音。また、2002年に結成されたG2usと人間国宝・山本邦山[尺八]、ピアノとボーカルの石塚まみからなるユニット大吟醸でも活躍。

7.23 Peaceful Night 第2部 「絵のない絵本 朗読と音楽CD付」出版記念チャリティーコンサート



M O N I C A Y U N U S

● モニカ・ユヌス [Monica Yunus]

1979年バングラデシュ・チッタゴン生まれ。幼い頃よりロシア正教会の合唱隊で歌い、長じて2002年ジュリアード音楽院で声楽演奏の学位取得。1999年パーム・ビーチ・オペラでソプラノ歌手としてオペラ・デビュー。2008/2009年メトロポリタン・オペラにモーツァルト「魔笛」のパパゲーナ役で出演。2012年には4大テノールのひとりホセ・カレーラスとの共演が予定されている。



S A T O K O F U J I I

● 藤井郷子 [ふじい さとこ]

1958年東京生まれ。4才よりクラシック・ピアノを始め、20歳で即興音楽への興味からジャズに転向。パークリー音大、ニューイングランド音楽院卒。NY滞在を経て1995年帰国。以後、ソロ、デュオ、トリオ、カルテット、オーケストラなどさまざまなフォーマットで自作曲を中心に演奏、録音。海外での演奏の機会も多く、近年は東京とベルリンを往来する生活を続けている。



H I R O M I I N A Y O S H I

● 稲吉紘実 [いなよし ひろみ]

マーク・ロゴデザインの第一人者。マークは芸術と宣言し、タイ王国・ブルネイ王国国王陛下、ダライ・ラマ法王猊下、ムハマド・ユヌス博士を始めとするVIPや、文化人他、多くの人々のパーソナルマークをデザインする。ニューヨークADCアドタイジング・ポスター部門で2つの金賞を受賞。東京ADC賞他、内外で受賞歴多数。

現在、NPO法人アース・アイデンティティ・プロジェクト理事長として、デザイン・アートでの社会貢献、平和活動も積極的におこなう等、多方面に活躍。

E NO NAI EHON AT 7.23 PEACEFUL NIGHT

稲吉紘実 作「絵のない絵本 この星が絵でうめつくされたら 朗読と音楽CD付」[フレーベル館]

この絵本は核戦争で崩壊してしまった星が舞台になっています。そこに生きるものたちが、絵を描き続け、絵を描いた布で星全体をうめつくすことで、崩壊した星を美しい星に蘇らせるという物語です。この絵本は、タイトルのとおり、絵は一切ありません。物語りを読み進めながら、真っ白なページに自由に絵を描き、子どもから大人まで、一人ひとりが、この絵本に絵を描くことで、感性や創造力が育まれ、真の平和への願いや、核[兵器]のない世界への希望が、自然に培われていくのです。そして、世界中の子ども達や人々が「絵のない絵本」に、直に絵を描くことで、「核[戦争]のない世界と永遠の平和」を実現するという、未来のビジョンを創造するための大きな力が育っていくと、私は確信しているのです。

7.23に「絵のない絵本 この星が絵でうめつくされたら」は、新たに朗読と音楽CD付としてフレーベル館から出版されることになりました。朗読は時任三郎氏、CHIKA☆氏で、音楽は世界的ピアニストの小曾根真氏による即興演奏です。この朗読と音楽を聞くことにより、さらにインスピレーションが湧き、絵のない絵本の世界観が広がっていきます。この絵本は、稲吉紘実の提唱する芸術のミレニアムとして、また、ソーシャル・ビジネスとして展開され、収益の一部は広島・長崎の市民による平和活動、東日本大震災・福島第一原発事故被災者の支援活動に寄付されます。



「絵のない絵本」と
絵が描かれた「絵のない絵本」

7.23
PEACEFUL
NIGHT

General producer : 河原裕子 [NPO Earth Identity Project] Executive producer : 稲吉紘実 Producer : 稲岡邦弥 [Jazz Tokyo]
Stage manager : 三浦 登 [創麗社] Art director : 稲吉紘実 Designers : 稲吉紘実 / 加藤剛之 / 神明篤志 Copywriter : 養田雅之
Web-master : 馬場祐典